

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 12 月 13 日 (2024.12.13)

【国際公開番号】 WO2023/190069
【出願番号】 特願 2024-512293 (P2024-512293)
【国際特許分類】
G 0 2 B 2 6 / 0 8 (2 0 0 6 . 0 1)
G 0 1 S 7 / 4 8 1 (2 0 0 6 . 0 1)
【 F I 】
G 0 2 B 2 6 / 0 8 E
G 0 1 S 7 / 4 8 1 A

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 9 月 4 日 (2024.9.4)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

光を反射する反射面である第 1 ミラー面を有する第 1 ミラー部と、
前記第 1 ミラー部と対向し、光を反射する反射面である第 2 ミラー面を有する第 2 ミラー部と、
前記第 1 ミラー部と前記第 2 ミラー部とを連結して可動軸の周りで揺動可能に支持する支持部と、を備え、
前記第 1 ミラー面及び前記第 2 ミラー面は、前記第 1 ミラー部及び前記第 2 ミラー部が前記支持部と連結する面とは異なる面に配置される、
光偏向装置。

30

【請求項 2】
前記支持部は、前記可動軸から突出する第 1 部分と第 2 部分を含み、
前記第 1 部分は、前記第 1 ミラー部と連結し、
前記第 2 部分は、前記第 2 ミラー部と連結する
請求項 1 に記載の光偏向装置。

【請求項 3】
請求項 1 または 2 に記載の光偏向装置と、
前記第 1 ミラー部に光を照射する照射部と、
前記第 1 ミラー部によって偏向されて物体で反射された光を、前記第 2 ミラー部で反射させて受光する検出部と、を備える、
測距装置。

40

【請求項 4】
前記第 2 ミラー部の面積は、前記第 1 ミラー部の面積よりも大きい、
請求項 3 に記載の測距装置。

【請求項 5】
請求項 1 または 2 に記載の光偏向装置と、
前記第 1 ミラー部に光を照射する第 1 照射部と、
前記第 2 ミラー部に光を照射する第 2 照射部と、
前記第 1 ミラー部によって偏向されて物体で反射された光を、前記第 1 ミラー部で反射させて受光する第 1 検出部と、

50

前記第 2 ミラー部によって偏向されて物体で反射された光を、前記第 2 ミラー部で反射させて受光する第 2 検出部と、を備える、測距装置。

【請求項 6】

前記第 1 ミラー部と前記第 2 ミラー部とは、互いに異なる反射材を有する、請求項 5 に記載の測距装置。

【請求項 7】

前記第 1 ミラー部と前記第 2 ミラー部とは、互いに異なる光学特性を有する、請求項 5 に記載の測距装置。

【請求項 8】

前記第 1 検出部は、前記第 1 ミラー部によって偏向された光が物体によって反射された光の少なくとも一部を検出し、前記物体との距離を測定する、請求項 5 に記載の測距装置。

【請求項 9】

前記第 2 検出部は、検出した光に基づいて、前記第 1 ミラー部の振れ角を検出する、請求項 5 に記載の測距装置。

10

20

30

40

50